

志染地区市政懇談会 議事録

- 1 日 時 令和元年10月30日
午後7時30分～9時30分
- 2 場 所 志染町公民館大会議室
- 3 参加者 志染地区 17人
市 24人（市長、副市長、副市長、教育長、総合政策部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、消防長、教育総務部長、教育振興部長、企画政策課長、生活環境課長、農業振興課長、道路河川課長、プロジェクト推進課長、都市政策課長、交通政策課長、学校教育課長、生涯学習課長、学校教育課副課長）
オブザーバー 4人
傍聴者 10人

4 内 容

(1) 地区からの意見・提言及び市からの回答
別紙のとおり

(2) 意見交換

ア 志染バイパス延伸後の歩道

【志染地区】

志染バイパスは情報公園都市へのアクセス道路でもあり、窟屋までは両側歩道であるのに、その先が片側歩道となるのはいかがなものか。また、中学校の統廃合により、志染地区から自転車で通学するようになることから、両側歩道があったほうがいい。路肩を広くすることだが、そうすると駐車車両からゴミが捨てられる恐れもある。中学生が通学するのに大変危険であるので、将来的なことも考えて両側歩道にしていきたい。

【都市整備部長】

ご意見は重々承知しており、以前から県とも調整をしている。近年の県の道路整備状況からすれば、片側歩道による整備が基本である。市としても何とかならないか県に要望しているが、県としては片側歩道での整備を行うとの回答である。

【志染地区】

御坂、三津田地区から自転車で三木方面に行こうとすれば、延伸する志染バイパスと県道との新たな三差路で横断歩道を渡らなくてはならない。道路が整備されることはありがたい。ただし、毎朝御坂の交差点から満願寺付近まで渋滞しており、志染バイパスが延伸し、県道との新たな三差路ができれば、さらに渋滞がひどくなるのではないかと不安である。また、県道から民家につながる細い道での通り抜けが増えるのではないかと心配している。利便性が向上するのであれば志染バイパスを整備いただきたいと考えており、両側歩道についても整備をお願いしたい。

【志染地区】

御坂地区では直線道路による整備で、緩やかな坂道で整備される予定と聞いている。昨年12月頃に1回目の説明会があり、今年3月に2回目の説明、先日3回目の説明を受けた。地域から出た要望としては、田んぼがつぶされるのは困るため、道路はできるだけ南に寄せていただきたいということであった。ただし、緩やかな坂道であり、カーブもあるため、大型車などが減速して渋滞につながるのではないかと考えている。このため、3mの高低差を少しずつ下げていただけないかと考えている。この問題点としては、バイパスの延長上にサイフォンがあることである。これを動かすことは難しいと思うが、地域住民は道路を平らにして、できるだけ南に寄せていただきたいと考えている。平らでまっすぐな道とすれば、三津田地区の渋滞も緩和するのではないかと。また、防災公園が隣接していることもあり、自転車が走るスペースを整備いただき、歩道のように車道と段差をつけていただきたい。これにより、自転車が安全に通行することができる。小学生などが交通事故にあわないよう両側歩道を整備するように以前から言っている。通勤、通学に使う方も多いため、防災公園へのアクセスとして、歩道から防災公園に上がっていくことも考えて歩道を整備いただきたい。

【都市整備部長】

県の整備方針としては、片側歩道である。また、道路を上げることについては、県で検討いただいている。結果につい

ては県から地区に報告されると聞いている。

【志染地区】

図面を見たが、南にしていだきたいと言っていたにも関わらず、変わっていない。サイフォンを上げたり下げたりするつもりはないのではないか。地域の要望が図面に反映されていない。まだ設計の段階で融通がきくのであれば、南に動かしていだきたい。片側歩道での整備となるのであれば、南に寄せていだきたい。

【副市長】

県に地域の要望を伝えている。県加東土木事務所はまだ地元の測量ができておらず、測量後に図面を作成する予定であり、どれだけ地域の要望を取り入れることができるのか検討している。市としては、御坂交差点の状況や地域住民が生活で利用されている道路の通り抜けなどさまざまな状況を見て、志染バイパスの整備が必要であると感じている。住民の方が心配されている渋滞については、バイパスの整備後にどのような状況になると推計しているのか説明するよう県に伝える。道路整備に当たっては、地域にご迷惑をかけたり、用地を提供いただいて事業を進めているため、地域の一定の理解を得て進めていかないといけない。県においても道路整備の予算がなかなか確保できない中で、予算を確保して志染バイパスの整備を進めようとしているので、南側の歩道整備までは難しいと考える。

【志染地区】

昨年12月に県が説明会を開催され、次回は7月ぐらいに開催されると聞いていたが、9月末に話合いがあった。三津田地区では地権者の反対があり、測量に入れていない。測量に入れずに何もできない状態となっている。9月末の話合いにおいて、地区から地権者に声を掛けて、県に測量に入ってもらえるよう調整することを提案したが、それ以降県から連絡がない。地区では、どうなったのかとの声があがっている。地区から連絡を取ればいいのだが、県に対する不信感がある。県に協力しようという気持ちはあるが、長い間連絡がない状況はおかしい。

【副市長】

市も肝に銘じる。春に説明会ができていない段階で、その理由などを県から地域に伝えるべきであった。県からお伝えできていないことは、市としても申し訳ないと感じている。市も県と連携し、地域の方に不信感を与えないよう気をつける。

【市長】

市も地域に中間報告をしていないことがよくある。地域との信頼関係が大変重要であるため、地域にしっかりと報告をするよう徹底している。県の事業としては、高木末広バイパス、桃坂の道路整備などを進めながら、志染バイパスについても予算を確保して進めているところである。志染バイパスの整備については、地域の皆さんの思いを受けて、できることできないことも話し合っ進めるよう、県に伝える。

【志染地区】

志染バイパスについては、両側歩道の整備をぜひお願いしたい。南側には防災公園もあり、歩道があったほうが便利である。片側歩道であれば横断歩道を渡ることが増え、事故も起きやすい。弱者を守るという観点からも検討いただきたい。

【市長】

県が決定することであるが、仮に土地を提供いただくことが必要となれば、ご協力をお願いしたい。

イ 情報公園都市北側にスマートインター

【志染地区】

情報公園都市付近で朝晩の渋滞が発生している。また、戸田から淡河へ抜ける峠の部分及び御坂から戸田に入る部分が土砂災害警戒区域に入っており、災害による通行止めなどで情報公園都市へアクセスできないことも考えられる。情報公園都市の企業も望まれていることであると考えられるため、三木東インターチェンジと情報公園都市とを結ぶアクセス道路の整備について、ぜひお願いしたい。

【都市整備部長】

現在ルートの検討を行っており、ルート案が固まれば、地域と相談させていただく。

ウ 恵比須駅周辺の渋滞

【志染地区】

北播磨総合医療センターへ車で行く際に、恵比須駅周辺が大渋滞となっており、何とかしていただきたい。高速道路から下りた車が渋滞の原因ではなく、跡部から小野工業団地へ抜ける車が多いため、恵比須駅周辺の渋滞が発生しているのではないかと。恵比須駅周辺を通らずに、宿原から跡部へ抜ける道路を整備していただきたい。

【都市整備部長】

都市計画マスタープランには、将来の構想として、跡部へ抜ける道路の構想を持っているが、いつ頃実現できるかはわからない。

【志染地区】

早期に実現するようお願いする。

【市長】

現在市内では県道の整備として、高木末広バイパス、桃坂バイパスや志染バイパスの整備が進められている状況である。その後は、神戸三木線の整備に取り組むべきであると考えており、これにより恵比須駅周辺の渋滞が緩和すると考えられる。

エ 道の駅みきへの直接的な進入路

【志染地区】

道の駅みきは国道175号を走る車両の休憩スペースとして整備されたとのことであるが、道の駅みきやかじやの里メッセみきではさまざまなイベントが行われている。市民がイベントに参加しようとするとう国道175号を通る必要があり、行きにくい。高木方面又は小林方面から入っていただきたいとのことだが、ホースランドのモニュメントがある交差点から道の駅みきに行かれる方が多いと考える。したがって、高木方面又は小林方面から道の駅みきに誘導するような看板の設置など検討いただきたい。

【都市整備部長】

国道175号に乗らなくても行く方法もあるので、PRしたい。また、ホースランドのモニュメントがある交差点から

道の駅みきに行こうとする方に対する市道への看板の設置については、その効果も含めて検討する。

オ 通学路や生活路の安全確保

【志染地区】

現場確認をされたときには、たまたま通り抜けの車がなかったのだと思う。青山方面から来た場合に信号が長いため、農道を通り抜けする車が多い。農道のため通り抜けしないようにという旨の看板を立てていただきたい。

【生活環境課長】

看板の設置については検討する。

カ 道路や歩道の除草

【志染地区】

橋の欄干及びフェンスの縦格子によって志染バイパスを走る車の状況が見にくい。早急に横格子のものに交換していただきたい。

【道路河川課長】

ご要望の箇所を確認させていただき、早急に横格子のものに交換したい。現場確認の立会いをお願いします。

【志染地区】

日本一美しいまちにしていきたいとの思いで協力したいと思っているが、高齢者が増えており、なかなか協力できない。私たちも携わるが、市も協力いただきたい。旧道の草が伸びて子どもが見えないような状況であり、今年度の新学期までに草刈りをしていただきたいかったが、間に合わなかった。地域も草刈りに協力いただきたいと市から呼び掛けていただければ、地域も協力できると考える。また、志染小学校前で竹が覆いかぶさるようになっていたものを伐採していただいた。同じように、御坂のめがね橋付近も竹などの伐採をお願いしたい。地域住民で整備しているが、地域住民だけでは十分にできない。河川は県の管理となるが、県に言ってもなかなか対応いただけない。そのほか、毎年道路から1m程度まで草刈りしていただいていたものが、草刈りされていない箇所があり、どこに言えばいいのかわからない。

【都市整備部長】

市も県も管理する道路、河川が多くあるので、気になる箇所があればご連絡いただきたい。県が管理する道路などでも市に連絡いただければ、県にお伝えする。

キ 地域農業を維持するための人・農地プランの推進

【志染地区】

集落の一筆一筆を回ってみると、耕作放棄地が増えており、イノシシのすみかになっているようである。今年度、集落で勉強会を行い、先進地の取組の勉強などを行っている。市内の31の集落で人・農地プランを作成していることは認識していなかったもので、市から地域に対して情報発信していただきたい。また、市内ですでに人・農地プランを作成されている集落を先進地として見学できるよう、コーディネートいただきたい。

【産業振興部長】

先進地としては、三木北部の営農組織が発展し、営農組織協議会となったものがあり、先進地視察も行っている。営農組織の集まりではあるが、営農組織を立ち上げていない地域も受け入れている。ご希望があれば同協議会につなぐ。また、情報発信にも努めていく。

ク 学校再編成

【志染地区】

最も日が短くなってくる頃を念頭に置いて、街灯を整備いただきたい。民家の少ないところでは、何かあって声を出しても誰にも聞こえない。また、志染中学校の1年生のPTAの会合で、通学路のことが心配事としてあがっていた。特に、高男寺から青山に上がる坂道では、帰り道が下りとなり、ドラッグストアに入る車も多い上に、日が落ちて暗くなると見えにくく危険である。さらに、ガードレールの支柱から草が伸びており、草をかき分けないと進めないような状況となっていた。早めに除草していただくよう心がけていただきたい。

【教育振興部長】

安全を第一に考えて通学路の指定を行い、その後通学路の

点検を行いながら、関係課と協議をしていく。青山に上がる坂道については、当初から意見をいただいている。学校長とも相談しながら、子どもたちのルールづくりも視点として、今後協議していく。

【都市整備部長】

今年度、志染バイパス及び市道の草刈りは遅かった。通常であればみつきい夏まつりに合わせて県が除草を行っているが、今年は遅くなった。来年以降は、草が伸びきってしまうまでに県に草刈りをしていただくよう要請する。市道についても適正な維持管理に努める。

【志染地区】

7月23日に中学校再編説明会があり、保護者や地域住民が参加する中で、統合準備委員会の構成や通学路のルート案について説明を受けた。今週に1回目の統合準備委員会が開催され、委員長、副委員長などが選任された。これから1年半で統合準備を進めていくこととなるが、どのように決定していくのか保護者の方が不安に思っている。統合に向けて決定したことは、タイムリーに地域に広報していただきたい。

【教育振興部長】

地域の方や保護者が不安を感じていることは認識している。統合準備委員会の内容については、A4版のお便りを作成して早めに地域にお伝えする。

【市長】

市の部長会議において、学校再編に係る地域の意見に対して担当課を明確にし、漏れがないように対応することとしている。

【志染地区】

志染中学校の統合に当たり、志染地区の子どもたちが気持ちよく緑が丘中学校に通えるよう、十分に配慮いただきたい。小学校については、他市町の児童を留学生として受け入れることは難しいとのことであるが、地域としては小学校は残していただきたいと願っている。

【教育振興部長】

緑が丘中学校PTAの方からは、志染中学校を吸収するのではなく、対等の気持ちであるとの声を聞いている。10月

28日の統合準備委員会でも、緑が丘中学校PTA会長や緑が丘中学校長も志染地区の子どもたちを迎え入れる姿勢であった。小学校の統廃合については、児童数の推移を見ながら、小中一貫教育に向けて進めていきたい。

【志染地区】

前々年度から統合について地域で話し合い、ようやく現在の方針で固まった。7月23日に説明を受け、統合準備委員会も10月に開催された。統合準備委員会については、志染地区の保護者の意見をまとめながら、1つ1つの会議を大切にしていかなければならないと感じている。また、統合した段階で終わりではなく、統合以降も調整が必要なこともあると思うので、柔軟な対応をお願いしたい。

【教育振興部長】

同様の思いであり、地域とともに進めていきたい。

ケ グラウンドゴルフ場確保、公民館の出入口の安全確保

【志染地区】

グラウンドゴルフ専用の場所ではなく、志染地区の活性化のための広場を整備いただきたい。志染中学校のグラウンドを使用するのではなく、志染町公民館周辺に広場を整備いただきたい。防災公園のグラウンドゴルフ場を利用されたいとのことだが、高齢者は運転免許証を返納されている方もあり、防災公園まで行けない方もいる。志染町公民館の周辺にグラウンドゴルフができる場所があれば、徒歩や自転車で行くことができる。また、志染町公民館の出入口は、右側の視界が遮られており危険である。この対応についても難しいようだが、検討をお願いしたい。

【教育総務部長】

志染町公民館の周辺には用地がない。現在のところは、防災公園や志染中学校のグラウンドをご利用いただきたい。

【教育振興部長】

志染町公民館の出入口については、県道の照明などもあるため、関係機関との調整も含めて安全対策について検討する。

【都市整備部長】

志染町公民館の出入口は県道であるため、何らかの対策が

できないか県と相談する。

コ 公共交通網の充実

【志染地区】

緑が丘・青山ルートของバスが1日7便走っているとのことであるが、このバスは青山までしか走っていないので、これを志染地区まで延伸することはできないか。

【都市整備部長】

緑が丘・青山ルートとは、緑が丘・青山から志染地区を通り北播磨総合医療センターへ行くバスのことである。高男寺のバス停で乗り、緑が丘・青山へ向かうなど途中乗降が可能であるので、ぜひご利用いただきたい。

【志染地区】

神姫ゾーンバスが青山5丁目まで走らせているバスを志染地区まで延伸いただきたい。

【都市整備部長】

神姫ゾーンバスが独自で運行している路線であるので、延伸が可能かどうか同社に打診する。その結果については、報告させていただく。

サ 河川補修・浚渫

【志染地区】

当該箇所は、井上地区で最も低地の箇所であり、志染川沿いでも最も低地の箇所である。当該箇所より高い箇所でも石積みで整備されているのに、災害の復旧工事しかされていない。他の箇所と同様の整備をしていただきたい。ダムの緊急放流があれば、道路まで水があふれ、危険である。優先順位を上げて取り組んでいただきたい。

【道路河川課長】

昨年の災害で路肩が崩れたため、復旧工事を行った。また、今すぐにできる対応として視線誘導標を設置している。転落防止柵の設置については、敷地が河川の敷地となっており、どのような対応が可能か県と相談する。結果については、報告させていただく。

【志染地区】

最近豪雨災害が続いており、住民は不安に思っている。早急に対応をお願いします。

【道路河川課長】

早急に県と相談し、地区に報告させていただく。

【市長】

突発的な豪雨がいつ起きるかわからない。市に言っていたら県につなぐ。また、地域から県に言っただけでもいい。その場合は、市もフォローさせていただく。